

北海道のだちょう（エミュー）飼育農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 （今シーズン国内21例目）

【農場概要】

所在地 北海道 網走市
飼養状況 約500羽（だちょう（エミュー））、約100羽（採卵鶏）

【経緯】

4月16日 当該農場から、だちょう（エミュー）の死亡羽数増加の通報を受け、立入を実施し、簡易検査にて陽性
遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認

●異状の早期発見・早期通報

- ・飼養衛生管理マニュアルを活用して通報ルールに従業員も含め再確認を
- ・死亡数増などの異状が認められた場合は、家保に直ちに通報して下さい

●野生動物対策

- ・防鳥ネット、鶏舎の破損はないか定期確認、直ちに修繕を
- ・小動物の隠れ処になるような草むらや資材の撤去

●人・物・車両によるウイルス持込防止

- ・雨で流れた場合、消石灰の再散布

異状があれば、直ちに家畜保健衛生所に連絡を！

中央家畜保健衛生所

電話番号 : 058-201-0530

時間外・夜間・休日 : 090-7024-5269

